

第5次行田市総合振興計画 まちづくり指標取組状況報告書

No.	79	指標名	交通安全対策について満足している市民の割合	単位	%	5総振ページ	143
策定時		12.0					
H23年度末							
H24年度末							
H25年度末							
H26年度末		12.7					
H27年度末							
5年後目標値 (H27年度末)		40.0					
10年後目標値 (H32年度末)		70.0					
H26末値による中間評価結果		維持	10年後目標値・変更後 (※ H26又はH27年末で10年後目標値を達成している場合のみ)				
前期(平成23年度～平成27年度)取組状況							
実施年度	実施内容						
H23	市内に道路反射鏡(カーブミラー)を29箇所、道路照明灯を5箇所に設置、ガードレール(174.5m)、歩道(44m)を設置した。また、全小学校を対象に交通安全教室を実施した。						
H24	市内に道路反射鏡(カーブミラー)を19箇所、道路照明灯を3箇所に設置、ガードレール(144.5m)、車線分離帯(290m)を設置した。また、全小学校を対象に交通安全教室を実施した。						
H25	市内に道路反射鏡(カーブミラー)を23箇所、道路照明灯を6箇所に設置した。また、全小学校を対象に交通安全教室を実施した。						
H26	市内に道路反射鏡(カーブミラー)を17箇所、道路照明灯を3箇所、警戒標識を1箇所、きつずプラザあおい前に防護柵を設置した。また、全小学校を対象に交通安全教室を実施した。						
H27	市内に道路反射鏡(カーブミラー)を12箇所、道路照明灯を4箇所設置したほか、全小学校を対象に交通安全教室を実施した。また、自転車安全利用促進条例を制定した。						
後期(平成28年度以降)の予定							
<ul style="list-style-type: none"> 全小学校を対象に交通安全教室を実施するほか、市内幼稚園及び保育園においても交通安全教室を実施していく。 市民要望による危険箇所などを調査し、必要と判断された箇所に交通安全施設を設置していく。 自転車安全利用促進条例の周知の促進など、市民に対し交通安全の意識啓発を実施する。 							
備 考							